

功績を讃えて

表紙	1
もくじ	2
功績を讃えて	2-4
地産地消フェアinなよろ EN-RAYホールイベント	5
決算からみる名寄市のすがた	6-9
人事行政の運営等の 状況を公表します	10-11
名寄市職員を募集します	12-13
フォトでお知らせ - 広報版 -	14-16
中学生が野球を通じて交流	17
名寄市立大学の窓から ～知への誘い～	18
サークル紹介	19
健康ガイド	20
市立総合病院外来診療の受付	21
もっと！もち米プロジェクト	22
テレビ視聴に関するお知らせ エコチャレンジ2016冬	23
男女共同参画社会の実現をめざして 冬の活動の情報提供を	24
今月の手話	25
消費生活センター通信	26
施設のお知らせ	27-29
暮らしのお知らせ	30-33
裏表紙	34

文化賞 体育部門 (スポーツ振興)

なかだて としみち
中舘 利通さん (79歳)



文化賞 芸術部門 (写真)

むかい かずえ
向井 和榮さん (86歳)



名寄市文化賞条例に基づき、名寄市の文化(芸術・科学・産業・体育・福祉)の発展に貢献された方に贈られる「文化賞」と、名寄市表彰条例に基づき、市勢の発展に寄与された方に贈られる「功労表彰」の平成28年度受賞者が決まりました。

また、2月にノルウェー・リレハンメルで開催された第2回ユースオリンピック冬季競技大会に出場し、カーリング競技(混合ダブルス)において、金メダルを獲得された松澤弥子さん、4位入賞を果たされた佐々木穂香さんに「特別栄誉賞」が贈られます。

表彰式は11月3日(木)の「文化の日」に行われます。

昭和59年に風連町体育協会事務局長に就任して以来、平成10年から会長として永きに渡りスポーツ振興に貢献されました。特に、夏季・冬季道民スポーツ大会では、風連町体育協会が中心となり選手団を結成し、会長が団長としてすべての競技に選手を派遣。結果は上川管内で常にトップクラスで、各団体はこれを目標に練習に励み、地域の盛り上がりによりスポーツ振興へと繋がりました。近年では、平成14年に旧風連町にパークゴルフ場が整備されたことを機に、平成16年から体育協会主催で毎年大会を開催し、高齢化が進むなか高齢者の健康増進と生涯スポーツの振興に尽力されました。さらには、青少年の育成にも力を注ぎ、体育協会に加盟していない人でも優秀な成績を収めた選手を表彰するなど、加盟団体やスポーツをする子どもたちを減少させないよう尽力した結果、現在では、トランポリンや剣道などで全道大会、全国大会に出場する選手を輩出しています。

また、行政との関わりも深く風連町社会教育委員長、風連町行財政改革検討委員会会長などさまざまな公職を歴任し、地域の振興にも貢献されました。特に平成15年から風連町市町村合併特別委員に就任し、上川北部6市町村合併協議の特別委員として、さらには、平成16年からは風連町・名寄市合併協議会委員として、豊富な見識と卓越した手腕をもって激動する町政の舵取りに尽力されました。旧名寄市との合併後においても、風連町合併特別協議会会長として、合併特別区終了後は、名寄市風連地区地域振興審議会会長として、特に風連地区の地方自治の発展に貢献されました。

このほかにも、中館建設株式会社入社後、平成元年には中館建設運輸株式会社代表取締役社長に就任。退職されるまでの間、北海道砂利組合理事、北海道トラック協会理事、名寄労働基準協会副会長など数多くの要職を歴任され、その功績が多くの感謝状や功労賞により讃えられています。

以上のように、風連地区のスポーツ振興や青少年の育成などはもとより、風連地区のリーダーとして合併前後の風連地区を牽引し、地方自治の育成発展に寄与した功績が高く評価され、今回受賞に至りました。

昭和40年代後半から写真作品の制作に打ち込み、現在も芸術として写真表現の限界に挑戦され、鋭い感性から生み出される数多くの作品が、写真道展、北海道二科写真展、月光フォトコンテスト、全国国立公園写真コンクールなど数々のコンテストで優秀な成績を収めています。特に、平成元年には、国内最難関の写真公募展の一つであるニッコールフォトコンテストにおいて出展した作品「ひまわり」が、最高賞であるニッコール大賞「長岡賞」を受賞し、「名寄在住の偉大な写真家」として全国から注目されました。

昭和51年に全日本写真連盟名寄支部、平成2年に北海道写真協会道北支部の支部長に就任され、平成14年には名寄素敵写真同好会の発足と同時に顧問に就任するなど、写真愛好者の裾野を広げる活動にも尽力されました。これらの功績が認められ、平成16年に全日本写真連盟北海道本部功労賞を受賞されました。また、平成20年には近隣市町村の写真愛好者に呼びかけ、ニッコールクラブ道北支部を設立し支部長に就任。指導者として同支部を全国的に高い評価を受ける団体にまで育て上げ、平成

22年には名寄写真集団「翔」の発足時に相談役に就任するなど、市内のみならず道北の写真文化の発展に貢献されました。

また、昭和55年に名寄文化協会監査役に就任し、その後、美術部長、事務局長、副会長を歴任し、現在も相談役として36年の永きに渡り地域文化の発展に大きく貢献されています。

このほかにも、町内会役員や防犯パトロール巡視員なども長年務められ、地域住民のよき相談役となり、青少年の健全育成にも力を注がれてきました。平成27年5月に開館した市民文化センター大ホール「ENRAY」の名付け親としてもよく知られているところです。

以上のように、個性豊かな作品を数多く発表し、活躍されると共に、市内のみならず道北の写真文化の礎を築き、さらには、地域文化の発展に寄与した功績が高く評価され、今回受賞に至りました。



特別栄誉賞

まつざわ やこ 松澤 弥子さん (17歳)



名寄東小学校4年生のときに父親の勧めで、名寄カーリング協会ジュニアクラブに入会。

名寄東中学校2年生のときに北海道ジュニアカーリング選手権大会で優勝。また、3年生のときに、日本ジュニアカーリング選手権大会で4位の成績を収め、本年も3年連続での出場を決めています。

昨年度、名寄高校1年生のときに第2回ユースオリンピック冬季競技大会カーリング競技の日本代表に選出され、スイスの選手とペアを組み出場した混合ダブルスで日本カーリング史上初となる金メダルを獲得し、新たな歴史を刻みました。

現在は名寄高校2年生で、陸上部に所属し、二足のわらじで活躍しています。

特別栄誉賞

ささき ほのか 佐々木 穂香さん (17歳)



風連中央小学校5年生のときに両親の勧めで、名寄カーリング協会ジュニアクラブに入会。

風連中学校時代には、吹奏楽部に所属しながら、カーリング競技も続け、3年生のときに北海道ジュニアカーリング選手権大会で優勝を果たしました。

名寄高校1年生のときに日本ジュニアカーリング選手権大会で4位の成績を収め、本年も3年連続での出場を決めています。昨年度、名寄高校2年生のときに第2回ユースオリンピック冬季競技大会カーリング競技の日本代表に選出され、カナダの選手とペアを組み出場した混合ダブルスで、4位入賞を果たしました。

現在、名寄高校3年生で、大学進学を目指しながら、文武両道の活躍をしています。

功労賞

自治功労

石崎 堯さん (74歳)

旧名寄市選挙管理委員会委員 平成15年10月8日〜平成18年3月26日、名寄市選挙管理委員会委員 平成18年3月27日〜平成21年4月6日、同委員会委員長職務代理者 平成21年4月7日〜現在

北野 智明さん (61歳)

名寄消防団第4分団団員 昭和61年4月1日〜平成17年3月31日、同団第4分団班長 平成17年4月1日〜平成25年3月31日、同団第4分団部長 平成25年4月1日〜平成28年3月31日、同団第4分団副分団長 平成28年4月1日〜現在

高橋 照雄さん (55歳)

風連消防団第1分団団員 昭和61年4月1日〜平成19年3月31日、同団第1分団班長 平成19年4月1日〜平成27年3月31日、同団第1分団部長 平成27年4月1日〜現在

西山 三男さん (65歳)

名寄消防団第1分団団員 昭和61年5月1日〜平成19年3月31日、同団第1分団班長 平成19年4月1日〜平成24年3月31日、同団第1分団部長 平成24年4月1日〜現在

長谷川 良雄さん (58歳)

名寄消防団第2分団団員 昭和61年5月1日〜平成20年3月31日、同団第2分団班長 平成20年4月1日〜平成25年3月31日、同団第2分団副分団長 平成25年4月1日〜現在

村山 聡さん (55歳)

名寄消防団第3分団団員 昭和61年2月1日〜平成14年3月31日、同団第3分団班長 平成14年4月1日〜平成25年3月31日、同団第3分団副分団長 平成25年4月1日〜現在

教育文化功労

大野 洋子さん (56歳)

名寄市スポーツ推進委員 (旧体育指導委員) 平成15年4月〜現在

熊谷 守さん (68歳)

旧風連町スポーツ少年団事務局長および指導 平成5年〜平成6年、同団副本部長および指導 平成7年〜平成10年、同団本部長および指導 平成11年〜平成17年、名寄市風連町スポーツ少年団連絡協議会会長および指導 平成18年〜現在

住民運動実践功労

井口 隆雄さん (66歳)

名寄市交通安全指導員 平成13年4月1日〜平成28年3月31日、同指導員理事 平成28年4月1日〜現在

小田桐 修一さん (77歳)

風連消防後援会副会長 昭和50年4月1日〜平成14年3月31日、同後援会会長 平成14年4月1日〜平成28年3月31日

栄誉賞

北出 みくさん (17歳)

平成28年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会〔57キ口級〕〔準優勝〕

寒河江 優斗さん (16歳)

平成25年度全日本少年少女武道〔銃剣道〕錬成大会〔中学1年生の部個人〕〔優勝〕、平成26年度全日本少年少女武道〔銃剣道〕錬成大会〔中学2年生の部・個人〕〔3位〕、〔中学生の部団体〕〔優勝〕、平成27年度全日本少年少女武道〔銃剣道〕錬成大会〔中学3年生の部個人〕〔優勝〕、〔中学生の部団体〕〔優勝〕、第28回全国高校生銃剣道大会〔高校1年生個人〕〔優勝〕

村中 虹介さん (13歳)

2016 第34回JSBA全日本スノーボード選手権大会〔スロープスタイル〕ジュニア男子部門〕〔優勝〕